

エアタツカ

取扱説明書

RT16・RT25



リョービ



※写真は打ち込み深さ調整機付タイプです。

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

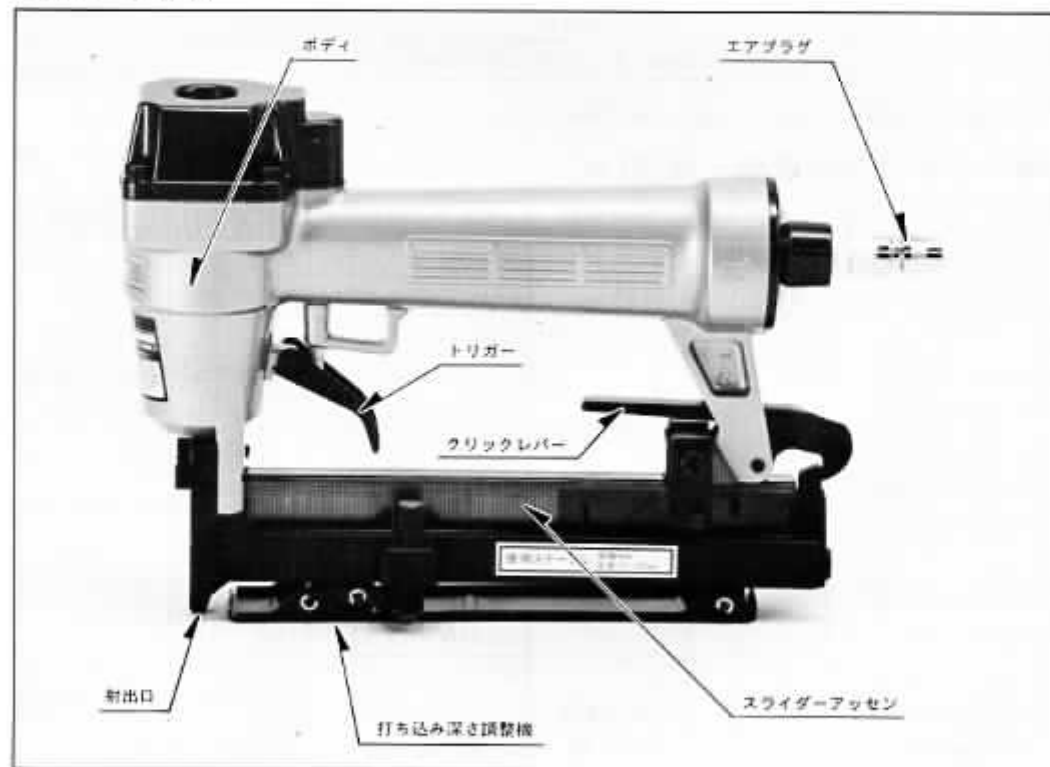
●ご使用に当りましての注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 乾燥したきれいな圧縮空気のみを使用して下さい。湿気、及びゴミが本体に入りますと、潤滑油が洗い流され、Oリング類の摩耗が激しくなりますので、コンプレッサーのタンク内、及びエアフィルターの排水作業を欠かさないで下さい。空気以外の高圧ガスを使用しますとレギュレーターを凍結させたり、潤滑油との接触、又ステープル打込時の火花により、爆発する恐れがあり大変危険です。
- 本機、及びコンプレッサーを揮発性可燃物(シンナー、ガソリン等)の近くで使用しますと、吸入、圧縮され、又はステープル打込時の火花により、爆発を生ずる恐れがありますので、揮発性可燃物の近くでは絶対に使用しないで下さい。
- 必ず指定された範囲内の圧力(本機は4～7 kg/cm²)でご使用下さい。圧力のかけ過ぎはシール類の摩耗を早め、損傷をまねきます。
- ご使用前には必ずネジ類、及びキャップがしっかりと締め付けられているか点検して下さい。締め付けが不完全な状態で使用しますと、破損する恐れがあり大変危険です。
- ステープル打ち込み時以外には絶対トリガーに触れないで下さい。
- ご使用前、及びご使用後には、エアブラグから指定オイル(タービン油#90)を2～3滴入れて下さい。オイルの入れ過ぎはOリングに悪影響を与えるのみでなく、作業面を排油で汚します。又、射出口、スライダー部の清掃をおこたりますと、ステープルの送りが悪くなり、ステープルづまりの原因となることもあります。
- いかなる場合でも、ステープル射出口を人体には絶対に向けないで下さい。
- 排気圧により舞い上った粉塵、打ち損じによりはね返ったステープルが目に入ると危険ですので、必ず保護メガネをご使用下さい。
- 作業中調子が悪かったり、異状に気づいた時は、直ちに使用を中止し、点検を行なって下さい。
- 安全作業を行なう為に、ヘルメット、作業シューズを使用する等の周囲の環境に合わせた防具を整えて下さい。
- 作業場はいつもきれいに整理し、作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様には注意して下さい。
- 本機、及びコンプレッサーは、直射日光に長時間あてた状態で使用、放置しないで下さい。

- 作業を行なわない時、及び修理の際には、必ずエアチャックを外して下さい。
- 使用後は必ずステープルを全部抜き取って下さい。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつかったりした場合は、異状の有無を確認した後ご使用下さい。
- 純正ステープルをご使用下さい。規格に合わないステープルを使用しますと、ステープルづまり、本体各部の損傷の原因となります。

●各部の名称



●用 途

(RT16)

- ダンスの裏板、底板止め・椅子のレザー、布張り、ウェーピングテープ止め・スピーカーのサラン張り・自動車内装・天井テックス張り等家具、木工及び内装用。

(RT25)

- プレハブ用ベニヤ打ち・建築用ラス止め・天井テックス張り・サイディング・化粧合板張り・各種ボード止め等一般建築用。

●仕様

モ デ ル	R T16		R T25		
	-4(T)	-10(T)	-4(T),(H)	-7(T),(H)	-10(T),(H)
動 力 方 式	ピストン往復運動				
ステーブル装填数	100本(一連)				
発 射 方 式	シングルファイヤ(タッチファイヤ)				
使用空 気 圧	4 ～ 7 kg/cm ²				
使用ホース内径	6 mm以上				
製 品 寸 法 (mm)	250×165×53(長さ×高さ×巾)				
使 用 オ イ ル	タービン油 #90				
使用ステーブル	(足長) 6 ～ 16mm		(足長) 13 ～ 25mm		
製 品 重 量	1.1kg				

※モデル名の(-)以下は次の仕様を表わします。

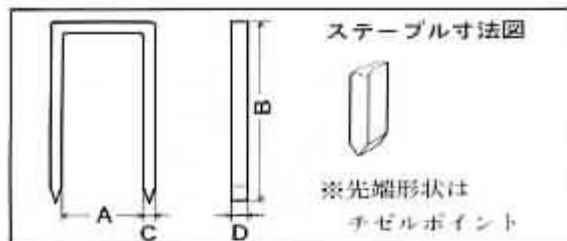
RT25-4(T),(H) 打ち込み深さ調整機付
タッチファイヤタイプ
ステーブル肩巾

(注意)

RT16は、打ち込み深さ調整機付タイプはありません。

●ステーブルの適応・寸法(mm)

ステーブル呼称	A	B	C	D	適用機種	ステーブル呼称	A	B	C	D	適用機種
FSA0406BAA	4	6	0.6	1.2	RT16-4 (T・H)	FSB0713BAA	7	13	0.8	1.3	RT25-7 (T・H)
FSA0408BAA		8				FSB0716BAA		16			
FSA0410BAA		10				FSB0719BAA		19			
FSA0413BAA		13				FSB0722BAA		22			
FSA0416BAA		16				FSB0722BSA		25			
FSA0419BAA		19				FSB0725BAA					
FSA0419BAH						FSB0725BSA					
FSA0419BAF											
FSA0419BAJ											
FSA0419BSA		22			RT25-4 (T・H)	FSA1006BAA	10	6	0.6	1.2	RT16-10 (T・H)
FSA0422BAA						FSA1008BAA		8			
FSA0422BAH						FSA1010BAA		10			
FSA0422BAF						FSA1013BAA		13			
FSA0422BAJ						FSA1016BAA		16			
FSA0422BSA						FSA1019BAA		19			
FSA0425BAA						FSA1019BSA		22			RT25-10 (T・H)
FSA0425BAH						FSA1022BAA					
FSA0425BAF						FSA1022BSA					
FSA0425BAJ						FSA1025BAA		25			
FSA0425BSA						FSA1025BSA					



※ステープル呼称の表示は次の仕様を表わします。

例 FSA0425BAA

ステープル寸法

04 25

→ Hはカラー(白)
→ Fはカラー(紫)
→ Jはカラー(ベージュ)
→ Sはステンレス
→ ステープル足長さ
→ ステープル肩巾(内寸法)

●通常附属品

- 油さし(オイル30ml入)
- 六角棒スパナ
- ハイカブラ(本体付)

●特別附属品(別販売)

- 3点エアセット
(エアフィルター
レギュレーター
オイル)
- ウレタン製エアホース(6φ×20m)

●ご使用前の確認

- 安全確認
ご使用前には必ず安全諸項目の確認を行ない保護メガネは必ず使用して下さい。
- 給油
ご使用になる前、及びご使用後にはエアブラダから指定オイル(タービン油#90)を2～3滴入れて下さい。

●使用空気圧の確認・調整

- 本機の使用空気圧は4～7 kg/cm²ですので、この範囲内で使用して下さい。
- 打ち込み対象材の硬軟、使用ステープルの長短により、若干使用圧力が異なりますので、作業前にテスト打ちを行ない、ステープルの頭が打ち込み対象材と面一になるようにレギュレーターで圧力調整を行なって下さい。

(注意)

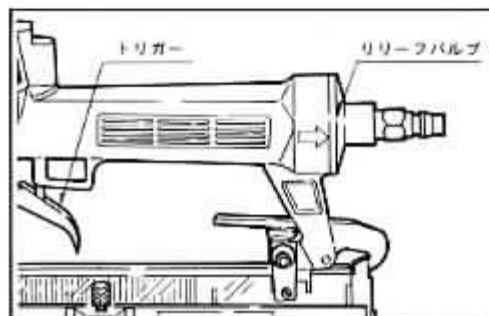
- 本機の使用空気圧は4～7 kg/cm²です。8 kg/cm²以上の高压での使用は避けて下さい。
- テスト打ちは必ず作業面に向けて行なって下さい。ステープルを装填しないで空打ちした場合は、パンパの摩耗をまねく恐れがありますので注意して下さい。

●安全装置

- 本機は異常高压で使うと、安全のため本体減圧用のリリーフバルブが作動します。リリーフバルブは本体後方にセットしており、作動時には直ちに使用を中止し、空気圧を確認、調整して下さい。

(注意)

- 本機の使用空気圧は4～7 kg/cm²です。
- 使用空気圧には十分ご注意下さい。



- タッチファイア式では「トリガーを引く」「コンタクトアームを対象物に当てる」という2つの動作が重なって初めてステープルが発射される構造となっております。トリガーを引いただけではステープルは発射されず、又コンタクトアームを当てただけでも発射されません。

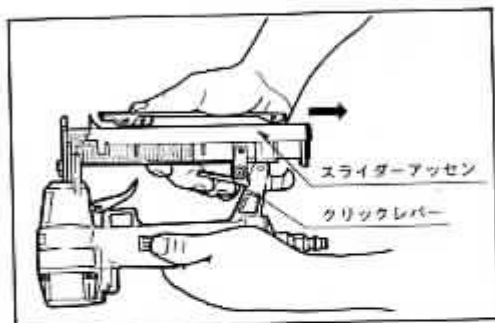
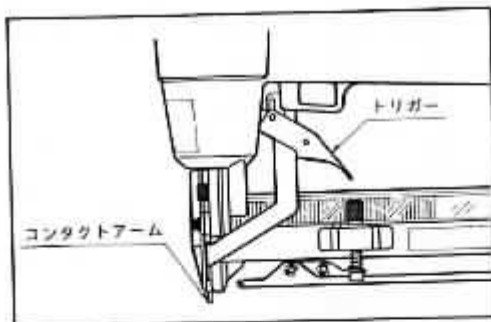
(注意)

- ・ 使用前には、安全装置が正常に作動しているか確認して下さい。

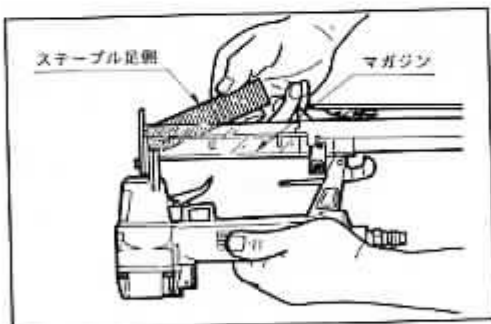
●ステープルの装填と エアプラグの接続

(注意)

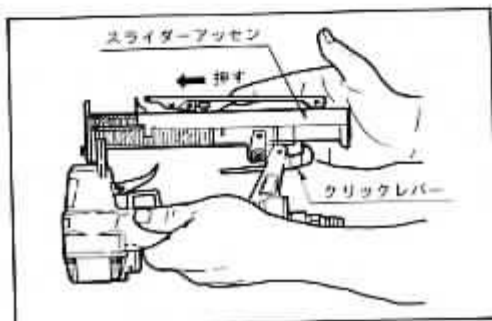
- ・ ステープル装填の時には必ずエアホースを外して行って下さい。
- クリックレバーをにぎり、スライダーアッセンを(⇒)方向に引きます。



- ステープルの足側を上にしてマガジンに入れます。



- スライダーアッセンを押し、クリックレバーで確実に固定します。



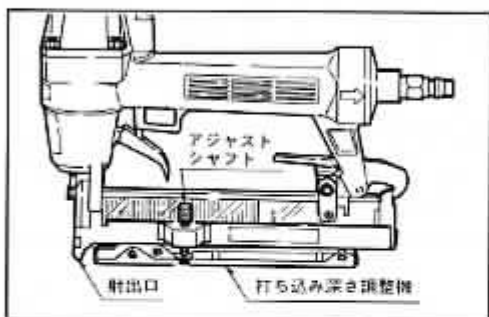
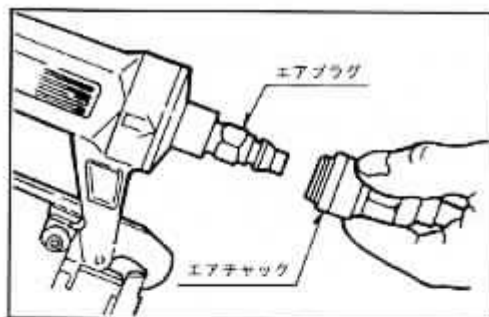
- エアプラグにエアチャックを接続します。
(注意)

・エアホース接続の時は、射出口を人に向けて、トリガーに指をかけたりしないで下さい。

●打ち込み深さの調整

(打ち込み深さ調整機付タイプ)

- 材料の硬軟により、ステープルの頭が材料に対して沈む場合がありますので、打ち込み深さ調整機により、ステープルの頭が沈まないようにして下さい。
- 打ち込み深さ調整機の調整はアジャストシャフトで行なって下さい。
- 通常の材料では射出口と打ち込み深さ調整板が同一高さになるように調整し、材料が柔くなるに従って射出口が材料から離れるように調整して下さい。
- アジャストシャフトを右に回すと射出口は材料に近づき、左に回すと離れます。



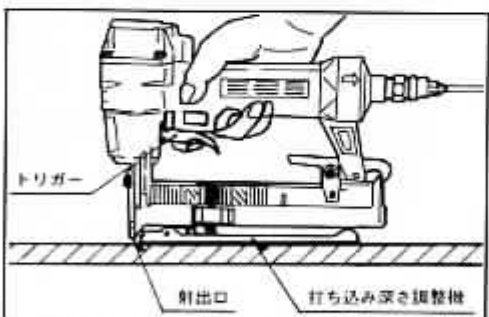
●打ち込み方法

(シングルファイア式)

- ステープルを打ち込む箇所に射出口を当て、トリガーを引きます。

(注意)

・シングルファイア式では、トリガーを引くだけでステープルが発射されますので、絶対に射出口を人体に向けて下さい。



(タッチファイア式)

- タッチファイア式で、ステープルを早く打ち込みたい時は、トリガーを引いた状態でコンタクトアームを材料に打ち当てれば、ステープルは発射されますので、連続作業が簡単に行なえます。
- 高い所で作業を行う場合には、ホースが不用意に引っぱられたり、引っかかるのを防止する為、作業場近くにホースの固定箇所を設けて下さい。

- 傾斜面に打ち込む場合には下から上に向かって作業を行って下さい。逆方向に作業を行う場合は足を踏み外す危険があります。
- 垂直面に打ち込む場合には上から下に向かって、水平面では前進しながら自分より近い方から遠い方に向かって作業して下さい。安全で疲れが少なく、能率的に作業ができます。

(注意)

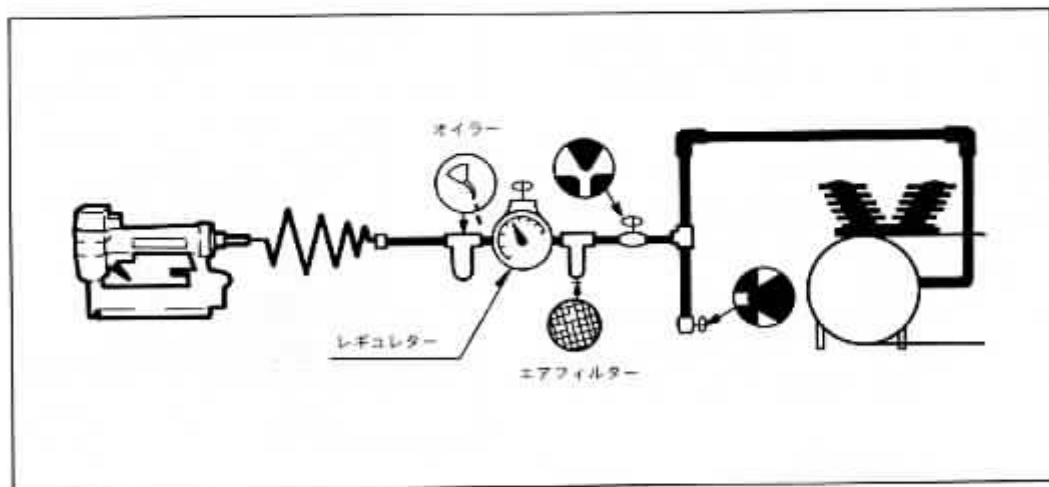
- ・射出口は絶対に人体には向けないで下さい。
- ・一度打ち込んだステープルの上に打ち込みますと、ステープルづまりの原因となるばかりでなく、ステープルがね返る恐れがあります。

- ・薄板、柔い板にステープルを打ち込む場合は、つき抜けることがありますので、裏側に人、身体の一部がないことを確認した上で作業を行って下さい。又、材料の端を打つ場合はステープルが外れることがありますのでご注意下さい。

●配管上の注意

- 本機を十分に発揮出来るコンプレッサーをご使用下さい。(高压ガス等は絶対に使用しないで下さい)
- エアホースは6mm以上のものを使用し、長すぎると圧力低下の原因となりますので出来るだけ短くして下さい。

- 本機を最適な条件で使用する為にエアフィルター、レギュレーター、オイラーの3点エアセットを取付けるようにお勧めします。



●ご使用後は

- ご使用後は、エアチャックをはずし、ステープルを取り出して下さい。
- ご使用後は、本機エアプラグ部より指定オイル(タービン油#90)を2～3滴注油して下さい。
- ドライバー、ノーズ、スライダ部等の清掃をして下さい。

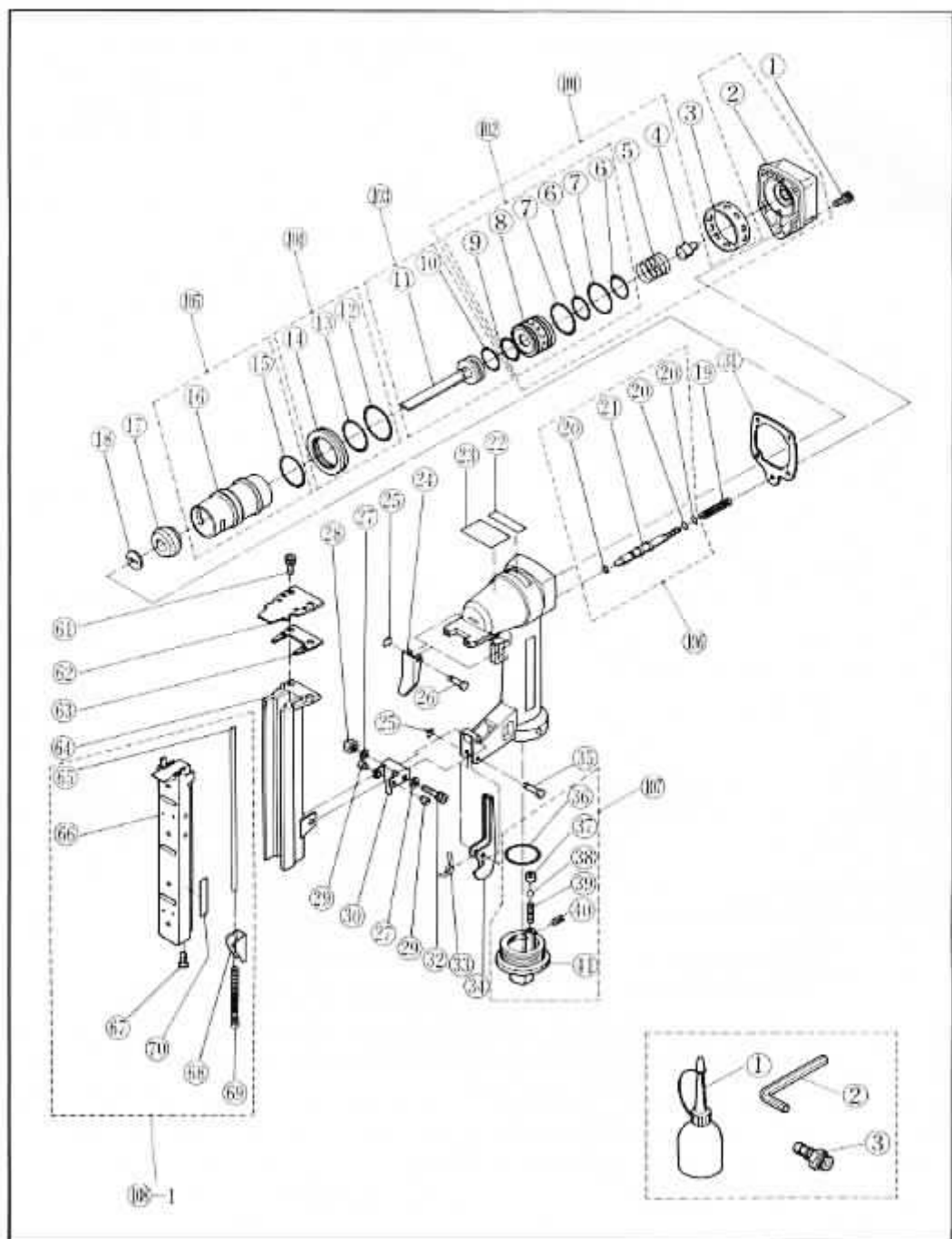
- 本機の性能を維持する為に、定期的に点検を行って下さい。特にOリング類、パンパ、ドライバーは長時間使いますと摩耗してきます。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

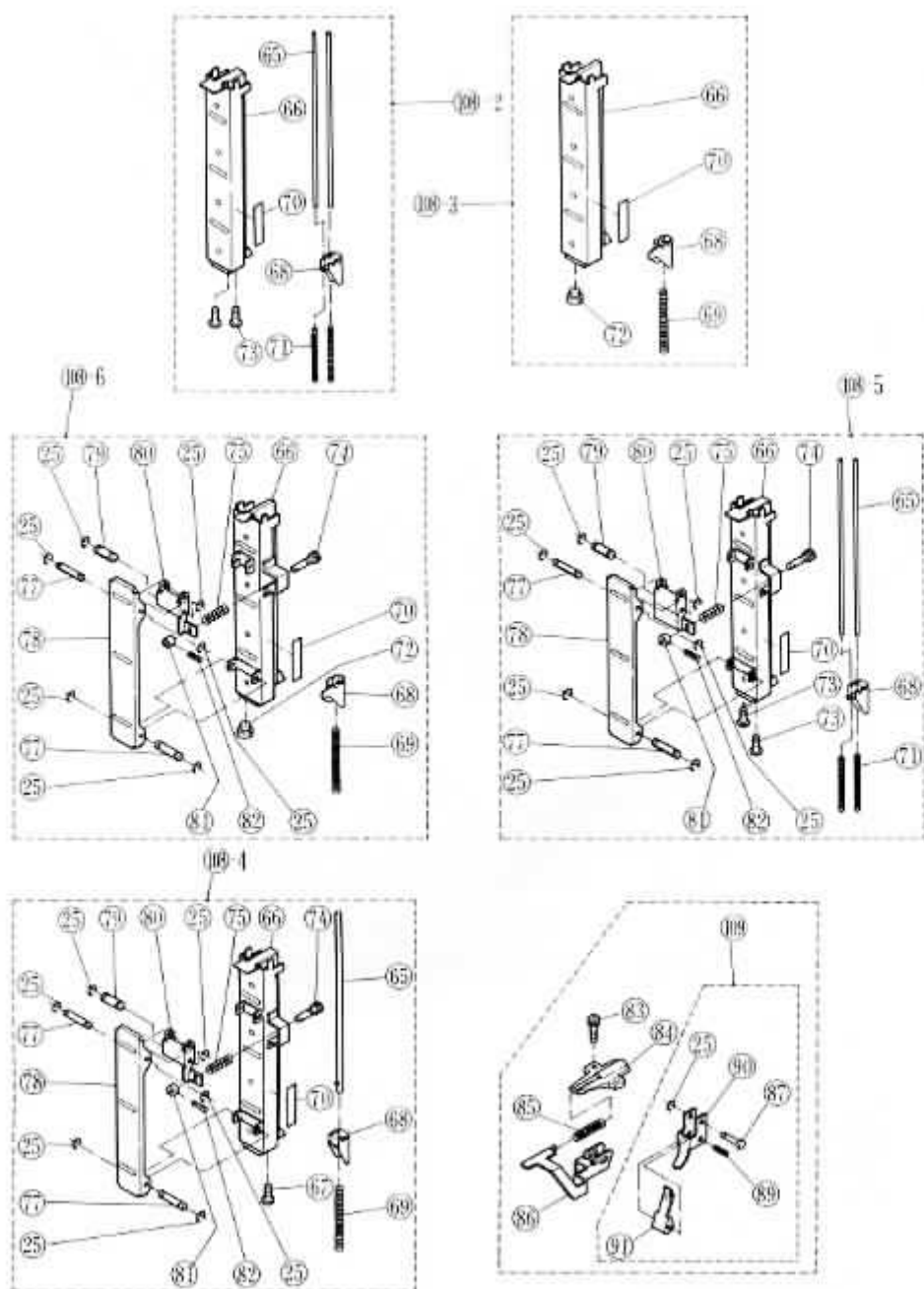
●部品表

部品 番号	部 品 名	部品 番号	部 品 名	部品 番号	部 品 名
①	六角穴付ボルトM5×15	⑤⑧	ストッパプレート	⑦⑧	打ち込み深さ調整板
②	ヘッドバルブハウジング	③①	リヤーガスカート	⑦⑨	シャフト
③	カラー	③②	六角穴付ボルトM5×32	⑧⑩	アジャストアーム
④	リターンバネ	③③	ネジリコイルバネ	⑧①	ストッパ
⑤	コイルバネ	③④	クリックレバー	⑧②	スプリングピンφ1.5×6
⑥	OリングAS568-22	③⑤	シャフト		(タッチファイア式パーツ)
⑦	OリングAS568-26	③⑥	OリングAS568-128	⑧③	六角穴付ボルトM3×10
⑧	ヘッドバルブピストン	③⑦	オリフィス	⑧④	コンタクトアームカバー
⑨	Oリング G-25	③⑧	鋼 球 5/32"	⑧⑤	コイルバネ
⑩	OリングAS568-210	③⑨	コイルバネ	⑧⑥	コンタクトアーム
⑪	*ドライバー組立	④⑩	スプリングピンφ2×12	⑧⑦	シャフト
⑫	Oリング P-39	④①	エンドキャップ	⑧⑧	スプリングピンφ2×18
⑬	Oリング P-30			⑧⑨	トリガー
⑭	シリンダーリング	④①	六角穴付ボルトM5×18	⑧①	コンタクトレバー
⑮	Oリング P-29	④②	*ドライバーガイド		(アッセンブリーパーツ)
⑯	シリンダー	④③	*ウェアプレート	⑧②	ヘッドバルブハウジングアッセン
⑰	バネ	④④	*マガジン	⑧③	ヘッドバルブピストンアッセン
⑱	*ノズル	④⑤	*ガイドバー	⑧④	*ドライバーアッセン
⑲	コイルバネ	④⑥	*スライダー組立	⑧⑤	シリンダーリングアッセン
⑳	Oリング 2.8×5.0	④⑦	*バインド小ネジ	⑧⑥	シリンダーアッセン
㉑	トリガーバルブシステム	④⑧	*フィーダーシュー	⑧⑦	トリガーバルブシステムアッセン
㉒	ブランドマーク	④⑨	*コイルバネ	⑧⑧	エンドキャップアッセン
㉓	ネームプレート	④⑩	*寸法貼りマーク	⑧⑨	*スライダーアッセン
㉔	*トリガー	④①	*コイルバネ	⑧⑩	トリガーアッセン(タッチファイア式)
㉕	E型止め輪 E-2	④②	*バネ押え		(附 属 品)
㉖	*シャフト	④③	*バインド小ネジ	①	油さし (30ml入)
㉗	ワッシャー	④④	アジャストシャフト	②	六角棒スバナ (4mm)
㉘	Uナット M5	④⑤	コイルバネ	③	ハイカプラ (本体取付)
㉙	ネジ	④⑥	シャフト		

※部品を注文される場合には、必ずモデル名と部品番号でお願いします。

特に(*)印の部品につきまして、ステابل寸法、水平機構付、タッチファイア式により、部品が異なりますので注意して下さい。





検査合格証

●この製品は、一貫した品質管理の基に組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。

電気試験	機械検査	部品・包装
		

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い
上ご不明の点があった場合にはご遠慮な
く全国各地のリョービ電動工具販売店、
リョービ東和各営業所にお問い合わせ下
さい。

※改良のため製品仕様が変更の事があります。

発売元



リョービ東和 株式会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7の49
電話(052)761-5111

製造元



リョービ 株式会社

〒726 広島県府中市日崎町762
電話(0847)41-4111

591.27